

令和5年度

が っ そ う ぼ
合 葬 墓



公募パンフレット



【応募受付期間】

令和5年7月3日(月)から令和5年7月31日(月)まで

抽選日 令和5年8月17日(木)

市公式 HP(市営墓園公募特設ページ)から PDF ファイルでダウンロードできます。



目 次

合葬墓について	1
1 募集数	2
2 応募資格	2
3 応募期間と応募方法	3
4 応募にあたってのご注意(必ずお読みください)	3
5 応募書類	4
6 審査	7
7 抽選	7
8 抽選結果通知と使用許可	8
9 使用許可後の納骨手続きについて	9
市営墓園案内図	10
合葬墓位置図	11
必要書類早見表	12
応募書見本(焼骨保持者)	13
応募書見本(生前申請者)	15
【応募用紙】	
①応募書	17
②親族図	19
⑤同意書	21
⑦申立書	23



合葬墓について

合葬墓は、従来の市原市営墓園の一般墓地や納骨堂と異なり、一つのお墓に多くの遺骨を一緒に埋蔵する新しい形の墓地です。

現在、墓地を所有していない方を対象に、焼骨を保持しているが埋蔵場所がない方、生前に自己の埋蔵場所を確保しておきたい方のための墓地です。

合葬墓は、申込みの際に記入した遺骨又は生前予約をした方以外は埋蔵することはできません。

また、使用許可日から20年間は、骨壺に入れた状態で納骨室の納骨壇に埋蔵され、20年経過後は骨壺から出して他の遺骨とともに合葬室で永代に埋蔵されます。

生前予約した方は、いつでも納骨することはできますが、使用許可日から20年経過後に納骨する場合は、直接合葬室に埋蔵することになります。

なお、合葬室に埋蔵された遺骨は、返還することはできません。

合葬墓(全景)



礼拝所



納骨壇（納骨時以外立ち入りできません） 1体用



2体用



合葬室



市原市墓園施設(合葬墓)使用者を次のとおり募集します。

1 募集数

募集数(計 100 体)

	焼骨保持者	生前申請者	使用料
1 体用	20 体	20 体	79,000 円
2 体用	30 体(15 組)	30 体(15 組)	158,000 円

※申込区分が募集数に満たない場合は、それを他の区分へ振り替えます。

2 応募資格

以下の条件を全て満たしている必要があります。

- ・ 応募時に1年以上引き続いて市原市に住民登録を有しており、以下の条件を満たしていること。

【焼骨保持者】

現に所持している焼骨(墓地等に埋蔵されたことのない焼骨に限る)の埋蔵を目的とする場合、次のア及びイのいずれにも該当する者

ア)埋蔵しようとする焼骨と配偶者(事実婚を含む)、3親等内の血族、2親等内の姻族の関係にある者で、この祭祀を主宰する者

イ)市原市墓園施設(納骨堂及び合葬墓を除く)に係る使用の許可を受けていない者

※2体用の納骨壇に、現に所持する焼骨及び自己の死亡後にその焼骨の埋蔵を目的とする場合、生前申請者の要件ア及びウも満たしていること

【生前申請者】

自己の死亡後にその焼骨の埋蔵を目的とする場合、次のアからウまでのいずれにも該当する者(2体用の納骨壇の申請をしようとする場合は、許可を受けようとする2名連名での申請とし、そのいずれも次に掲げる要件を満たす者)

ア)使用許可の申請時に、65歳以上の者(2体用の場合、申請する2名共65歳以上)

イ)2体用の納骨壇の申請にあつては、申請者が互いに配偶者(事実婚を含む)、3親等内の血族、2親等内の姻族の関係にある者

ウ)市原市墓園施設(合葬墓を除く)に係る使用の許可を受けていない者

3 応募期間と応募方法

令和 5 年 7 月 3 日(月)～ 令和 5 年 7 月 31 日(月)

上記期間内に以下の応募先に郵送(消印有効)もしくは直接ご持参ください。

応募先	〒290-8501 市原市国分寺台中央 1 丁目 1 番地 1 市原市役所 保健福祉課
-----	---

- ✓ 上記以外の場所(支所等)では受付いたしません。
- ✓ 持参の場合、開庁時間(8:30～17:15)外、土日祝日は受付いたしません。
- ✓ 応募書類については 4 ページを参照してください。
- ✓ 応募書類については、原則として返却いたしません。
- ✓ 代理による応募はできません。

4 応募にあたってのご注意

応募にあたっては、以下の注意事項を必ずお読みください。

(生前申請者)

- ・ 生前申請で当選された方は、ご自身で自己の焼骨を納骨する者を定めておく必要があります。

(返還)

- ・ 納骨壇が不要となったときは、返還の手続きをしていただきます。
- ・ 合葬室に埋蔵された焼骨は、返還することができません。
- ・ 返還、使用許可取消を問わず、お支払いいただいた使用料はお返しいたしません。

(応募)

- ・ 一般墓地・芝生墓地と同時に申込むことはできません。

5 応募書類^{※1}

以下の書類を郵送もしくはご持参してください。

【基本書類】(応募者は全員提出)

- ① 応募書(17 ページに付属)
- ② 親族図(19 ページに付属)
- ③ 焼骨を証明する書類^{※2}

焼骨の状況により以下のいずれかの書類を添付してください。

- ア. 自宅又は寺院等に仮安置しているとき…火葬許可証(火葬証明書)の写し^{※3}
- イ. 市原市納骨堂に収蔵しているとき…納骨堂の使用許可証の写し

【該当する場合、別途必要になる書類】

- ④ 応募者と焼骨又は応募者同士の続柄が分かる戸籍(除籍)謄本^{※4}
- ⑤ 親族の同意書(21 ページに付属)
- ⑥ 焼骨が死胎の場合は、母子手帳の写し又は医師等の証明

④⑤の書類は 5～6
ページの一覧を参考
に必要な方のみ提出

⑦ 申立書

- 過去 5 年間(平成 30 年度から令和 4 年度公募まで)のうち、合葬墓公募に応募したことがある場合のみ、①・②の書類とともに提出。

この申立書を提出することにより、上記③・④・⑤・⑥の書類のうち、前回応募時から変更がない書類を省略することができます。なお、省略した書類は、当選した場合、変更がないことを確認するため許可申請前までに改めて取得したものを提出していただきます。

※1 状況により他の書類を提出していただく場合があります。

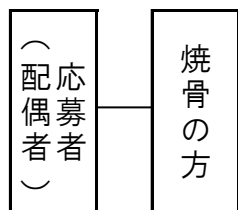
※2 生前申込の場合は不要です。

※3 火葬許可証(火葬証明書)を紛失した場合は、いちはら聖苑 (Tel0436-36-3389)で火葬された方は再交付が可能です。事前にいちはら聖苑にお問い合わせください。
その他の火葬場で火葬された方は、火葬された火葬場にお問い合わせください。
なお、「火葬許可証(火葬証明書)」は「火葬場使用許可証」とは異なりますので、ご注意ください。

※4 申込日の90日以内に発行されたもの(住民票上、同一世帯の場合、戸籍謄本は不要)。

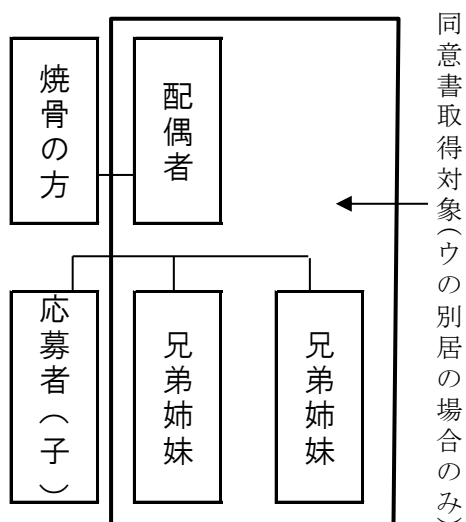
別図 続柄別の戸籍謄本・同意書取得対象一覧

① 焼骨の方の配偶者が応募する場合



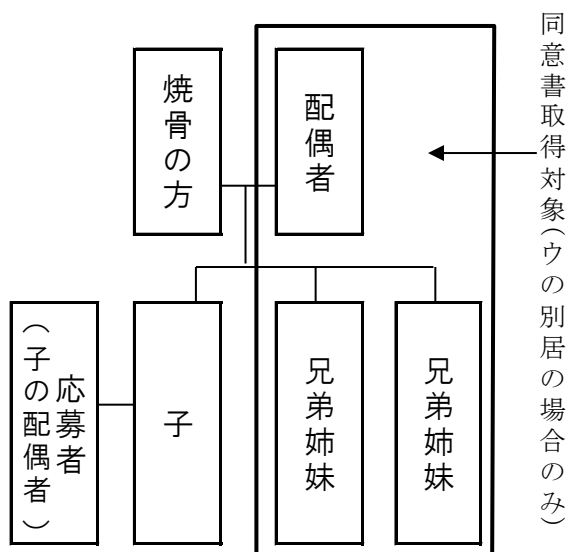
- ア 応募者と焼骨の方が住民票上、同世帯の場合
→ 戸籍謄本・同意書は不要
- イ 応募者と焼骨の方が別世帯の場合
(必要書類)
→ 続柄の分かる戸籍謄本
(例) 応募者の戸籍謄本
※配偶者欄に焼骨の方の名前が確認できるもの

② 焼骨の方の子が応募する場合



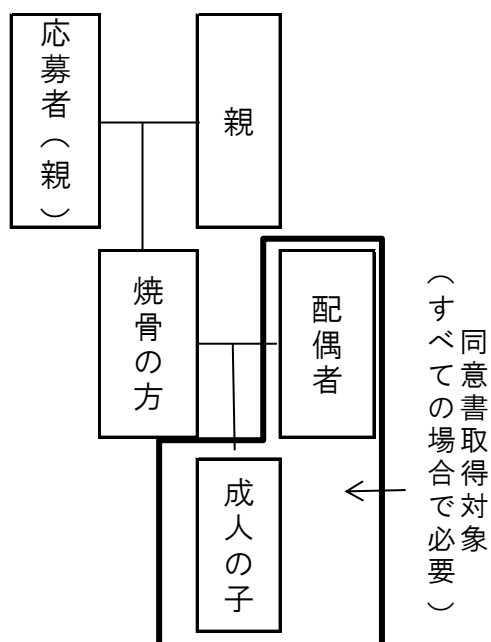
- ア 応募者と焼骨の方が住民票上、同世帯の場合
→ 戸籍謄本・同意書は不要
- イ 応募者と焼骨の方が同居だが住民票上、別世帯の場合
(必要書類)
→ 続柄の分かる戸籍謄本 (例) 応募者の戸籍謄本
- ウ 応募者と焼骨の方が別居の場合
(必要書類)
- ・ 続柄の分かる戸籍謄本 (例) 応募者の戸籍謄本
 - ・ 配偶者、兄弟姉妹の同意書
(左図  の範囲のもの)

③ 焼骨の方の子の配偶者が応募する場合



- ア 応募者と焼骨の方が住民票上、同世帯の場合
→ 戸籍謄本・同意書は不要
- イ 応募者と焼骨の方が同居だが住民票上、別世帯の場合
(必要書類)
→ 続柄の分かる戸籍謄本
(例) 子の戸籍謄本
※配偶者欄に応募者の名前が確認できるもの
- ウ 応募者と焼骨の方が別居の場合
(必要書類)
- ・ 続柄の分かる戸籍謄本
(例) 子の戸籍謄本
※配偶者欄に応募者の名前が確認できるもの
 - ・ 配偶者、 兄弟姉妹の同意書
(左図  の範囲のもの)

④ 焼骨の方の親が応募する場合

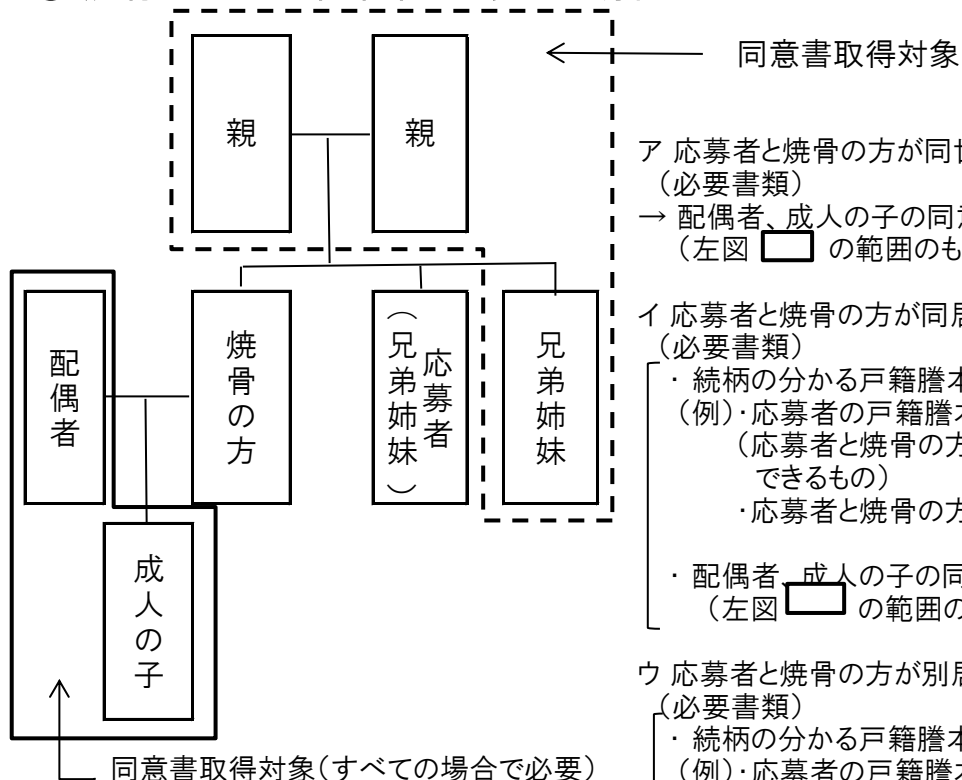


ア 応募者と焼骨の方が住民票上、同世帯の場合
(必要書類)
→ 配偶者、成人の子の同意書
(左図 の範囲のもの)

イ 応募者と焼骨の方が同居だが住民票上、別世帯の場合
(必要書類)
・ 続柄の分かる戸籍謄本 (例) 焼骨の方の戸籍謄本
・ 配偶者、成人の子の同意書
(左図 の範囲のもの)

ウ 応募者と焼骨の方が別居の場合
(必要書類)
→ イと同じ

⑤ 焼骨の方の兄弟姉妹が応募する場合



ア 応募者と焼骨の方が同世帯の場合
(必要書類)
→ 配偶者、成人の子の同意書
(左図 の範囲のもの)

イ 応募者と焼骨の方が同居だが住民票上、別世帯の場合
(必要書類)
・ 続柄の分かる戸籍謄本
(例)・ 応募者の戸籍謄本と焼骨の方の戸籍謄本
(応募者と焼骨の方の親が同一であると確認できるもの)
・ 応募者と焼骨の方が同戸籍時の戸籍謄本
・ 配偶者、成人の子の同意書
(左図 の範囲のもの)

ウ 応募者と焼骨の方が別居の場合
(必要書類)
・ 続柄の分かる戸籍謄本
(例)・ 応募者の戸籍謄本と焼骨の方の戸籍謄本
(応募者と焼骨の方の親が同一であると確認できるもの)
・ 応募者と焼骨の方が同戸籍時の戸籍謄本
・ 配偶者、 の子、 兄弟姉妹の同意書
(左図 と の範囲のもの)

○書類取得上の注意点

- ・ 上記以外の場合は、お問い合わせの上、必要書類を確認してください。
- ・ 戸籍については、転籍前の戸籍や電算化される前の戸籍謄本が必要となる場合があります。
- ・ 同意書については、事情により取得範囲が異なりますので、事前にお問い合わせください。

6 審 査

応募後、書類内容等を市で審査します。

その結果、応募が以下のいずれかに該当するときは、無効となります。

- ✓ 同一人物が複数応募したとき
- ✓ 同一焼骨で複数の者が応募したとき
- ✓ 両親等の焼骨を別個に複数の者が応募したとき
- ✓ 応募者が2の応募資格を満たしていないとき
- ✓ 書類の記載内容が事実と異なっているとき
- ✓ その他これらに類すると認められるとき

使用許可後に、応募時に不正があったと認められたときは、使用許可を取り消すことがあります。

7 抽 選

応募者数が募集基数を超えたときは、抽選で使用者を決定します。

抽選の対象となった応募者には、応募締切から約2週間後に抽選のご案内を郵送します。

抽選日	令和5年8月17日(木) 午前10時00分から(予定)
会 場	市民会館 会議室棟2階 第1・2会議室
抽選方法	抽選は公開とします。ただし、営業等を目的とした入場は禁じます。 抽選は来場者から選出された代表者及び立会人による代理抽選により行います。 また、応募者の氏名等は一切公表しません。
結果通知	抽選結果は、当落にかかわらずすべての応募者に文書で通知します。 また、当選番号を市役所(第一庁舎)2階 保健福祉課前に掲示するほか、市原市役所のホームページにも掲載します。なお、電話による結果のお問い合わせは一切お断りします。 【市原市公式ホームページ掲載場所】 ① 中段検索エンジンにて「墓 公募」と検索⇒「市営墓園を公募します」 ② 目的から探す欄の「手続き・証明書発行」をクリック⇒「手続き・届け出：不幸があったとき」⇒「市営墓園を公募します」 ③ ライフシーンから探す欄の「お悔み」をクリック⇒「手続き・届け出：不幸があったとき」⇒「市営墓園を公募します」

8 抽選結果通知と使用許可

◇手続きの流れ

当選された方には、以下のとおり合葬墓使用許可の手続きを行っていただきます。

1 抽選結果通知・申請書類・納入通知書を郵送(抽選日から約1週間後)



- ✓ 抽選後、当選者には抽選結果通知、合葬墓使用許可申請書、使用料の納入通知書を郵送いたします。

2 申請書類を市に提出、納入通知書で使用料を納付(令和5年10月31日まで)※6



- ✓ 合葬墓使用許可申請書に必要事項を記入して返送し、使用料を指定の金融機関で納入してください。(令和5年10月31日まで)
- ✓ 申請書類の提出は保健福祉課の窓口でも可能です。その際に、使用料を納入した領収証書をお持ちであれば、その場で使用許可証を交付いたします。

3 市原市合葬墓使用許可証を交付



- ✓ 使用料の納入が確認できた後に、市原市合葬墓使用許可証を交付します。

4 納骨壇の使用開始

- ✓ 市原市合葬墓使用許可証の交付後に、合葬墓を使用することができます。

※6 生活保護受給世帯及び市県民税非課税世帯の方が当選された場合は、許可申請期間において保護決定(変更)通知書、もしくは世帯全員が非課税であることを証明する課税証明書(令和5年度非課税証明書)の添付とその他関係書の提出をもって、許可申請期間を次年度の8月30日まで延長することができます。

※7 市原市納骨堂を使用している方は、埋蔵にあたって改葬の手続きが必要です。手続きの詳細については、9ページをご確認ください。

9 使用許可後の納骨手続きについて

使用許可手続きを済ませた後、納骨にあたって下記手続きを行います。市原市納骨堂を使用している場合、合葬墓への埋蔵前に改葬(焼骨の引越し)手続きが必要です。

【市原市納骨堂を使用の場合】

① 保健福祉課にて収蔵証明書を取得

(必要書類等)

- ✓ 市原市墓園施設埋蔵収蔵証明申請書
- ✓ 市原市墓園施設使用許可証(納骨堂)
- ✓ 認印
- ✓ 委任状 ※ 代理人が手続きを行う場合、本人と代理人の身分証明書の写しを添付
- ✓ 発行手数料 300 円



② 市民課、支所にて改葬許可証を取得(無料)

(必要書類)

- ✓ 収蔵証明書
 - ✓ 認印
 - ✓ 改葬先の名称及び所在地等が分かる書類
- ※ 本人以外が手続きをする場合、別途書類が必要になることがあります。
詳細は市民課にお問い合わせください。



③ 改葬許可証を取得後、改葬日の前日までに海保墓園事務所(0436-36-0750)に予約



【改葬日当日】

(必要書類)

- ✓ 市原市墓園施設使用許可証(納骨堂)
 - ✓ 改葬許可証
- ※ 改葬後、納骨堂を返還していただきます。



【納骨日当日】

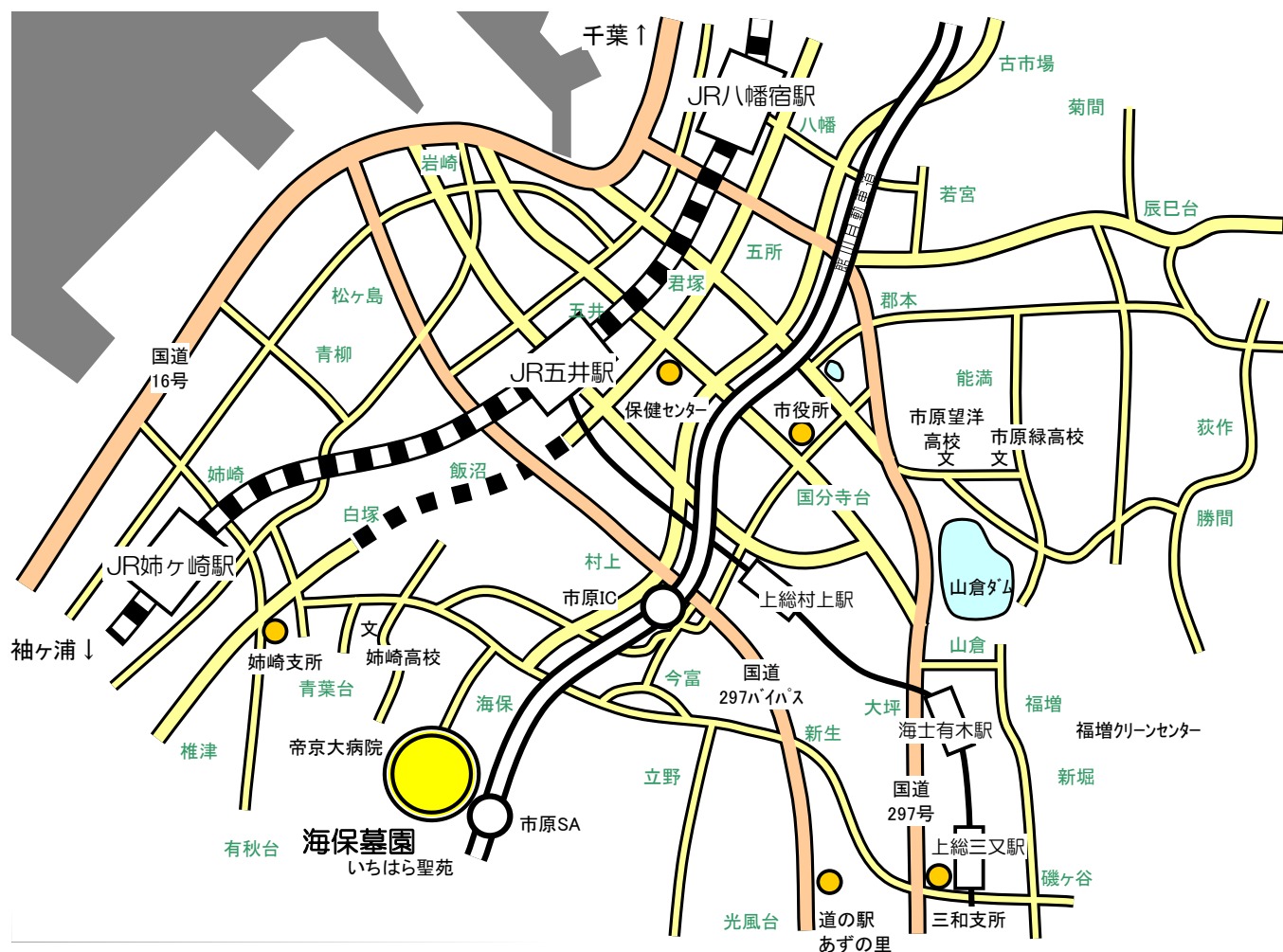
納骨日の前日までに墓園事務所(海保墓園 0436-36-0750)に予約

(必要書類等)

- ✓ 市原市合葬墓使用許可証
 - ✓ 改葬許可証または火葬証明書原本(※)
 - ✓ 焼骨
- (※) 火葬後、焼骨を埋蔵または収蔵せず自宅に保管の場合、火葬証明書が必要です。
紛失の場合、火葬場にて再発行します。詳しくは各火葬場にお問い合わせください。

上記の手続きを済ませていない場合、納骨はできません。

市 営 墓 園 案 内 図

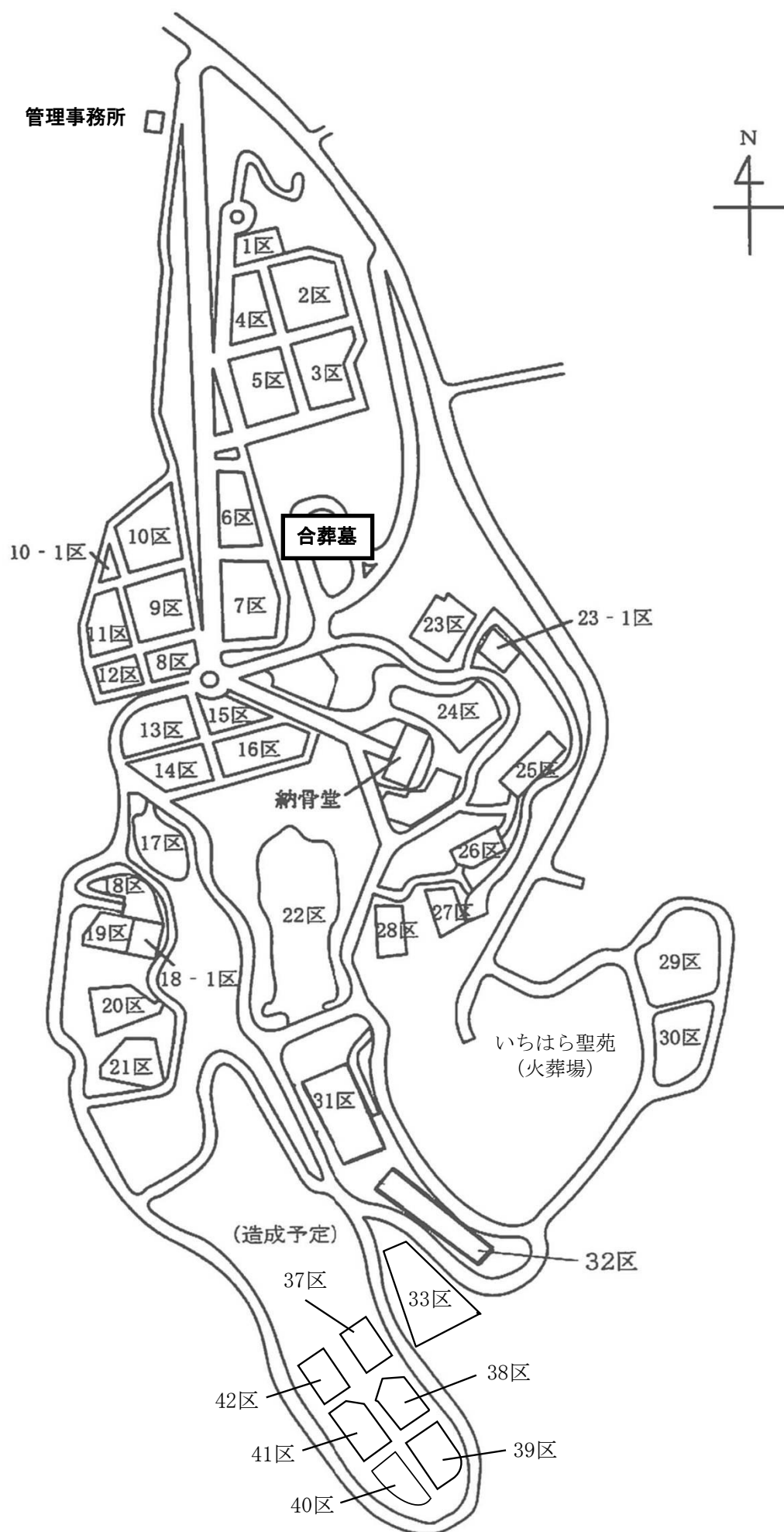


海保墓園管理所

市原市海保824番地 電話 0436(36)0750

管理事務所の受付時間 1月1日～3日を除く毎日
午前8時30分から午後5時00分
(防犯上の理由から、営業時間外の立ち入りを規制させていただきます。)

合葬墓位置図



必要書類早見表

【焼骨保持者】

焼骨の方から見た応募者の続柄	焼骨の方との住民票上の居住状況	①応募書	②親族図	③焼骨を証明する書類	④戸籍謄本	⑤同意書	⑥母子手帳写し医師の証明
配偶者	同世帯	○	○	○			
	別世帯	○	○	○	○		
子	同世帯	○	○	○			
	同居で別世帯	○	○	○	○		
	別居	○	○	○	○	○	
子の配偶者	同世帯	○	○	○			
	同居で別世帯	○	○	○	○		
	別居	○	○	○	○	○	
親	同世帯	○	○	○		○	保健福祉課にご相談ください
	同居で別世帯	○	○	○	○	○	
	別居	○	○	○	○	○	
兄弟姉妹	同世帯	○	○	○		○	
	同居で別世帯	○	○	○	○	○	
	別居	○	○	○	○	○	

(注1) 埋蔵しようとする焼骨は墓地等に埋蔵されたことのない焼骨であること

(注2) 現に所持している焼骨及び自己の死亡後にその焼骨の埋蔵を目的とする場合、申込み区分は、焼骨保持者2体用になり、申請者は65歳以上であること

【生前申請者】

申請者の組合せ	申請者との住民票上の居住状況	①応募書	②親族図	③焼骨を証明する書類	④戸籍謄本	⑤同意書
本人		○	○			
本人+配偶者	同世帯	○	○			
	別世帯	○	○		○	
本人+子	同世帯	○	○			
	同居で別世帯	○	○		○	
	別居	○	○		○	
本人+親	同世帯	○	○			
	同居で別世帯	○	○		○	
	別居	○	○		○	
本人+兄弟	同世帯	○	○			
	同居で別世帯	○	○		○	
	別居	○	○		○	

(注3) 申請者は使用許可申請時に65歳以上の者

【書き方の例：焼骨保持者 1 体用】

① 応 募 書

令和 年 月 日

(あて先) 市原市長 小出 譲治

合葬墓許可申請のため、必要書類を添えて次のとおり応募します。

なお、この応募に関して紛争等が生じた場合は、私の責任において解決するものとし、市に迷惑をかけないことを誓約します。

住 所	〒 290-8501 市原市 国分寺台中央 1 丁目 1 番地 1			
フリガナ	イチハラ イチロウ			
氏 名	市 原 一 郎			印
生年月日	明・大・昭・平	〇〇年	〇月	〇日
電話番号	〇〇〇〇 - 〇〇 - 〇〇〇〇			
生前申請 2 体用を申込む方のみご記入下さい。				
住 所	〒			
フリガナ				
氏 名				印
生年月日	明・大・昭・平	年	月	日
電話番号				
申込区分	☒ 焼骨保持者 1 体用 〇〇体			
□に 1 ヶ所だけ	☐ 焼骨保持者 2 体用 〇〇体 (〇〇組)			
✓印をつけてください	☐ 生前申請 1 体用 〇〇体			
	☐ 生前申請 2 体用 〇〇体 (〇〇組)			
※以下の欄については焼骨保持者及び生前申請 2 体用を申込む方のみご記入下さい。				
1	フリガナ	イチハラ タロウ	申請者との続柄	焼骨・生前の別
	氏 名	市原 太郎	父	焼骨・生前
	焼骨保持者の場合は現在の焼骨の状況をご記入下さい			
	1. 自宅に安置 2. 市原市の納骨堂に安置 3. その他 ()			
2	フリガナ		申請者との続柄	焼骨・生前の別
	氏 名			焼骨・生前
	焼骨保持者の場合は現在の焼骨の状況をご記入下さい			
	1. 自宅に安置 2. 市原市の納骨堂に安置 3. その他 ()			

【書き方の例：焼骨保持者 2 体用】

① 応 募 書

令和 年 月 日

(あて先) 市原市長 小出 譲治

合葬墓許可申請のため、必要書類を添えて次のとおり応募します。

なお、この応募に関して紛争等が生じた場合は、私の責任において解決するものとし、市に迷惑をかけないことを誓約します。

住 所	〒 290-8501 市原市 国分寺台中央 1 丁目 1 番地 1			
フリガナ	イチハラ イチロウ			
氏 名	市 原 一 郎		印	
生年月日	明・大・昭・平 ○○年 ○月 ○日			
電話番号	○○○○ - ○○ - ○○○○			
生前申請 2 体用を申込む方のみご記入下さい。				
住 所				
フリガナ				
氏 名	印			
生年月日	明・大・昭・平 年 月 日			
電話番号				
申込区分	☐ 焼骨保持者 1 体用 ○○体 ☒ 焼骨保持者 2 体用 ○○体 (○○組) ☐ 生前申請 1 体用 ○○体 ☐ 生前申請 2 体用 ○○体 (○○組)			
□に 1 ヶ所だけ ✓印をつけてくだ さい				
※以下の欄については焼骨保持者及び生前申請 2 体用を申込む方のみご記入下さい。				
1	フリガナ	イチハラ タロウ	申請者との続柄	焼骨・生前の別
	氏 名	市原 太郎	父	焼骨・生前
	焼骨保持者の場合は現在の焼骨の状況をご記入下さい			
①. 自宅に安置 2. 市原市の納骨堂に安置 3. その他 ()				
2	フリガナ	イチハラ ハコ	申請者との続柄	焼骨・生前の別
	氏 名	市原 花子	母	焼骨・生前
	焼骨保持者の場合は現在の焼骨の状況をご記入下さい			
①. 自宅に安置 2. 市原市の納骨堂に安置 3. その他 ()				

【書き方の例：生前申請 1 体用】

市原太郎さんが存命の場合、
P19 親族図中の埋蔵予定欄に
記入

① 応 募 書

令和 年 月 日

(あて先) 市原市長 小出 譲治

合葬墓許可申請のため、必要書類を添えて次のとおり応募します。

なお、この応募に関して紛争等が生じた場合は、私の責任において解決するものとし、
市に迷惑をかけないことを誓約します。

住 所	〒 290-0266 市原市 海保 824 番地			
フリガナ	イチハラ タロウ			
氏 名	市 原 太 郎		印	
生年月日	明・大・昭・平 ○○年 ○月 ○日			
電話番号	○○○○ - ○○ - ○○○○			
生前申請 2 体用を申込む方のみご記入下さい。				
住 所	〒			
フリガナ				
氏 名	印			
生年月日	明・大・昭・平 年 月 日			
電話番号				
申込区分	☐ 焼骨保持者 1 体用 ○○体 ☐ 焼骨保持者 2 体用 ○○体 (○○組) ☒ 生前申請 1 体用 ○○体 ☐ 生前申請 2 体用 ○○体 (○○組)			
☐ に 1 ヲ所だけ ☒ 印をつけてくだ さい				
※以下の欄については焼骨保持者及び生前申請 2 体用を申込む方のみご記入下さい。				
1	フリガナ		申請者との続柄	焼骨・生前の別
	氏 名			焼骨・生前
	焼骨保持者の場合は現在の焼骨の状況をご記入下さい			
	1. 自宅に安置 2. 市原市の納骨堂に安置 3. その他 ()			
2	フリガナ		申請者との続柄	焼骨・生前の別
	氏 名			焼骨・生前
	焼骨保持者の場合は現在の焼骨の状況をご記入下さい			
	1. 自宅に安置 2. 市原市の納骨堂に安置 3. その他 ()			

【書き方の例：生前申請 2 体用】

市原太郎さん、市原花子さんが存命の場合、P19 親族図中の埋蔵予定欄と配偶者欄に記入

① 応 募 書

令和 年 月 日

(あて先) 市原市長 小出 譲治

合葬墓許可申請のため、必要書類を添えて次のとおり応募します。

なお、この応募に関して紛争等が生じた場合は、私の責任において解決するものとし、市に迷惑をかけないことを誓約します。

住 所	〒 290-0266 市原市 海保 824 番地			
フリガナ	イチハラ タロウ			
氏 名	市 原 太 郎		印	
生年月日	明・大・昭・平 ○○年 ○月 ○日			
電話番号	○○○○ - ○○ - ○○○○			
生前申請 2 体用を申込む方のみご記入下さい。				
住 所	〒 290-0266 市原市 海保 824 番地			
フリガナ	イチハラ ハナコ			
氏 名	市 原 花 子		印	
生年月日	明・大・昭・平 ○○年 ○月 ○日			
電話番号				
申込区分	☐ 焼骨保持者 1 体用 ○○体 ☐ 焼骨保持者 2 体用 ○○体 (○○組) ☐ 生前申請 1 体用 ○○体 ☒ 生前申請 2 体用 ○○体 (○○組)			
□に 1 ヶ所だけ ✓印をつけてください				
※以下の欄については焼骨保持者及び生前申請 2 体用を申込む方のみご記入下さい。				
1	フリガナ	イチハラ タロウ	申請者との続柄	焼骨・生前の別
	氏 名	市原 太郎	本人	焼骨・生前
	焼骨保持者の場合は現在の焼骨の状況をご記入下さい			
	1. 自宅に安置 2. 市原市の納骨堂に安置 3. その他 ()			
2	フリガナ	イチハラ ハナコ	申請者との続柄	焼骨・生前の別
	氏 名	市原 花子	妻	焼骨・生前
	焼骨保持者の場合は現在の焼骨の状況をご記入下さい			
	1. 自宅に安置 2. 市原市の納骨堂に安置 3. その他 ()			

① 応 募 書

令和 年 月 日

(あて先) 市原市長 小出 譲治

合葬墓許可申請のため、必要書類を添えて次のとおり応募します。

なお、この応募に関して紛争等が生じた場合は、私の責任において解決するものとし、市に迷惑をかけないことを誓約します。

住 所	〒 市原市		
フリガナ			
氏 名	印		
生年月日	明・大・昭・平	年	月 日
電話番号			
生前申請 2 体用を申込みの方のみご記入下さい。			
住 所	市原市		
フリガナ			
氏 名	印		
生年月日	明・大・昭・平	年	月 日
電話番号			
申込区分	☐ 焼骨保持者 1 体用 2 0 体 ☐ 焼骨保持者 2 体用 3 0 体 (1 5 組) ☒ 生前申請 1 体用 2 0 体 ☐ 生前申請 2 体用 3 0 体 (1 5 組)		
□に 1 ヶ所だけ ✓印をつけてくだ さい			
※以下の欄については焼骨保持者及び生前申請 2 体用を申込みの方のみご記入下さい。			
1	フリガナ		申請者との続柄 焼骨・生前の別
	氏 名		焼骨・生前
	焼骨保持者の場合は現在の焼骨の状況をご記入下さい		
	1. 自宅に安置 2. 市原市納骨堂に安置 3. その他 ()		
2	フリガナ		申請者との続柄 焼骨・生前の別
	氏 名		焼骨・生前
	焼骨保持者の場合は現在の焼骨の状況をご記入下さい		
	1. 自宅に安置 2. 市原市納骨堂に安置 3. その他 ()		

※注意事項

※1 記入漏れや記載事項誤り、必要書類の不足等があると、無効となる場合があります。

※2 内容の確認のためお問い合わせをすることがありますので、電話番号を必ず記入してください。

※3 応募にあたっては、焼骨を証明する書類など必要書類や応募方法を必ずご確認の上、書類を提出してください (4 ページ参照)。

※ 親族図は全ての方が提出してください。

応募者が埋蔵予定の方からみて

- ① 配偶者の場合…………… 埋蔵予定者、配偶者及び子の欄を記入してください。
- ② 子の場合…………… 埋蔵予定者、配偶者、子及び子の配偶者の欄を記入してください。
- ③ 子の配偶者の場合…………… 埋蔵予定者、配偶者、子及び子の配偶者の欄を記入してください。
- ④ 親の場合…………… 埋蔵予定者、配偶者、子及び親の欄を記入してください。
- ⑤ 兄弟姉妹の場合…………… 埋蔵予定者、配偶者、子、親及び兄弟姉妹の欄を記入してください。

②親 族 図

母		父	
生 ・ 死		生 ・ 死	

配偶者	埋蔵予定の方	兄 弟 姉 妹 ※上の欄に長男・長女等の続柄を記入して下さい。				
市 原 花 子	市 原 太 郎					
生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死
平成〇〇年 〇月〇日 死亡	平成〇〇年 〇月〇日 死亡	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死

子 ※上の欄に長男・長女等の続柄を記入して下さい。						子の 配偶者
長男	次男	長女				
市 原 一 郎	市 原 次 郎	姉 崎 福 子				
生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	
生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	

市原太郎さんと市原一郎さんが別居の場合、④戸籍謄本⑤次男・長女の同意書が別途必要です。

上記と同様の内容であれば、他の様式でもかまいません。

※ 親族図は全ての方が提出してください。

応募者が埋蔵予定の方からみて

- ① 配偶者の場合…………… 埋蔵予定者、配偶者及び子の欄を記入してください。
- ② 子の場合…………… 埋蔵予定者、配偶者、子及び子の配偶者の欄を記入してください。
- ③ 子の配偶者の場合…………… 埋蔵予定者、配偶者、子及び子の配偶者の欄を記入してください。
- ④ 親の場合…………… 埋蔵予定者、配偶者、子及び親の欄を記入してください。
- ⑤ 兄弟姉妹の場合…………… 埋蔵予定者、配偶者、子、親及び兄弟姉妹の欄を記入してください。

②親 族 図

母		父			
生 ・ 死		生 ・ 死			

配偶者	埋蔵予定 の方	兄 弟 姉 妹 ※上の欄に長男・長女等の続柄を記入して下さい。				
生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死
年 月 日 死亡	年 月 日 死亡					

子 ※上の欄に長男・長女等の続柄を記入して下さい。						子の 配偶者
生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死	生 ・ 死

上記と同様の内容であれば、他の様式でもかまいません。

【書き方の例】

⑤同 意 書

故 市 原 太 郎 の遺骨については、市 原 一 郎

(焼骨の方からみた続柄 長男) が祭祀を主宰することに同意します。

令和 5 年 7 月 〇日

住 所 東京都〇〇〇〇

同意者 氏 名 市 原 次 郎 (印)

焼骨の方からみた続柄 次男

※ 同意書の有無は、5,6 ページの一覧をご確認ください。

※書き方の例の親族図 (18 ページ) の場合、次男、長女の同意書が必要です。

⑤同 意 書

故_____の遺骨については、_____

(焼骨の方からみた続柄_____) が祭祀を主宰することに同意します。

令和 年 月 日

住 所 _____

同意者 氏 名 _____ (印)

焼骨の方からみた続柄 _____

【書き方の例】

⑦申 立 書

(あて先) 市原市長 小出 譲治

合葬墓公募に応募するにあたって、以下の書類については、平成30年度・令和元・2・3・4年度に応募した時から変更がないため、提出を省略させていただきます。

☒ 焼骨を証明する書類

☒ 続柄が分かる戸籍(除籍)謄本

☒ 親族の同意書

なお、当選した場合、許可申請までに上記書類を提出することを誓約します。

もし、書類を提出できない場合は、市原市墓園の設置等に関する条例第5条第2項の墓園の使用許可を受けることができなくても異議を申し立てません。

令和5年7月〇〇日

住所 市原市〇〇〇 〇〇丁目〇〇番地〇〇

氏名

※ 過去5年間(平成30年度から令和4年度)のうちに上記書類の原本を提出して応募したことがあり、かつ、その応募時から変更のない書類については、この申立書を提出することで省略することが可能です。

この場合、応募書、親族図、申立書を提出してください。

なお、省略した書類については、当選した場合、改めて取得したものを提出していただきます。(落選した場合、改めて提出する必要はありません)

前回の応募年度を○で囲み、省略する書類にチェックを付けてください。

⑦ 申 立 書

(あて先) 市原市長 小出 譲治

合葬墓公募に応募するにあたって、以下の書類については、平成 30 年度・令和元・2・3・4 年度に応募した時から変更がないため、提出を省略させていただきます。

☐ 焼骨を証明する書類

☐ 続柄が分かる戸籍(除籍)謄本

☐ 親族の同意書

なお、当選した場合、許可申請までに上記書類を提出することを誓約します。

もし、書類を提出できない場合は、市原市墓園の設置等に関する条例第 5 条第 2 項の墓園の使用許可を受けることができなくても異議を申し立てません。

令和 年 月 日

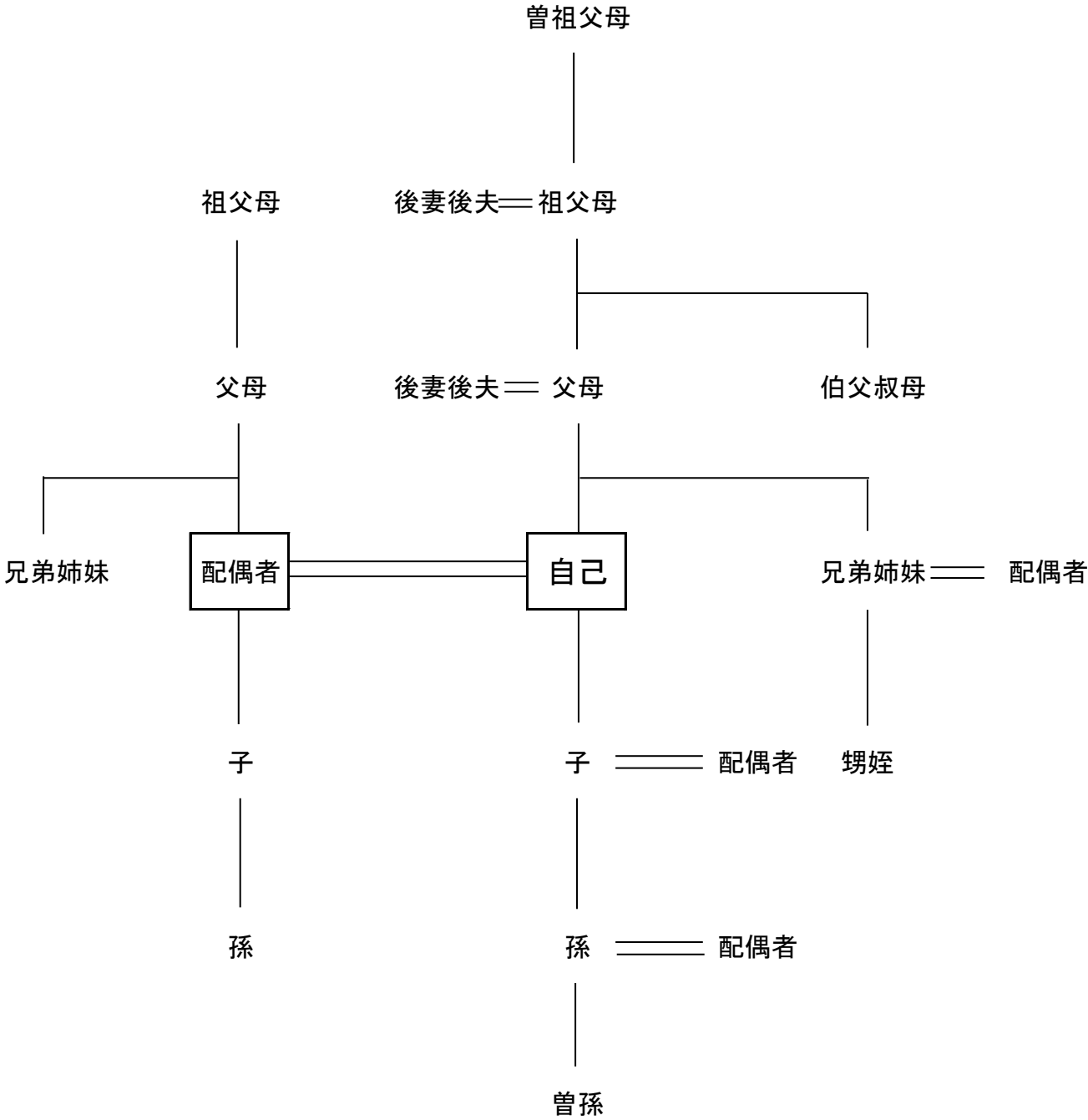
住所 _____

氏名 _____ (印)

【 メ モ 】

親 族 図 ・ 姻 族 図（合葬墓用）

（申請者から見た応募可能な対象範囲です）



市原市役所
保健福祉部 保健福祉課
〒290-8501
市原市国分寺台中央 1 丁目 1 番地 1
TEL 0436-23-9813(直通)

